

2020年12月16日
株式会社みずほ銀行

サウジアラビア工業開発基金 (Saudi Industrial Development Fund) との 業務協力に関する覚書の締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治）は、本日開催された「日・サウジ・ビジョン 2030 ビジネスフォーラム」にて、サウジアラビア王国（以下「サウジアラビア」）の政府系金融機関であるサウジアラビア工業開発基金（Saudi Industrial Development Fund、以下「SIDF」）との間で、業務協力に関する覚書（Memorandum of Understanding、以下「本覚書」）を締結しました。

SIDF は、サウジアラビアの工業化を促進する同国政府の金融機関であり、サウジアラビアが工業の開発、経済の多角化を推進するにあたり重要な役割を担っています。

近年、サウジアラビアは、化石燃料等資源依存の経済構造からの脱却などを実現し、新しい国家モデルを追求することを目的とする国家プロジェクト「Saudi Vision 2030」を推進しており、中でも外国企業との各種提携による工業部門の開発は最重要課題の一つと位置付けられています。

〈みずほ〉は、サウジアラビアにもっとも早く進出した邦銀として、2009年11月のみずほサウジアラビア開業以来、当地にてアドバイザーリービジネスを始めとした総合金融サービスを提供してきました。本覚書により、〈みずほ〉は SIDF との連携体制を確立することで、サウジアラビアにおける各種プロジェクトへの進出や現地企業との連携を検討しているお客さまへの支援体制の充実を図っていきます。また、より質の高いサービスの提供を通じて、お客さまのニーズを幅広くサポートしていきます。

以 上